

平成22年度当初予算を可決

総額759億6千万円 前年度比4.7%減

3月定例会

第1回定例会では、市長から提出された、平成22年度一般会計予算（428億3千万円・前年度比8%減）をはじめとする35議案のほか、議員提出議案2議案を審議した結果、全ての議案を可決（同意を含む）しました。

主な議案審議（本会議）

◆消防長の任命資格を定める条例

消防長を任命する場合の資格に、関し必要な事項を定めるもの

Q 条例制定が消防職員の士気に与える影響をどのように考えているか。

A 消防職も行政職も、消防長の任命資格が拡大することから、該当する職員の士気の高揚につながるかと考える。

Q 消防職員で消防長の任命資格を得る人数は。

A 8名。

◆超過勤務が60時間を超える場合の手当をこれまでの1.25から1.5に増額するとともに、超過勤務手当の支給に代わる代休制度を設けるもの

Q 長時間労働の実態はどうなっているのか。有給休暇の取得状況は。

A 月に60時間以上の超過勤務の職員は、20年度で延べ77人。有給休暇の平均取得日数は、20年度が約12.7日。

Q 一定以上の超過勤務をしなければならぬ部署は増員などの対応が必要ではないか。



A 定員適正化計画を踏まえ、

各部署からヒアリングを行い適正な職員配置に心掛けています。

◆市立学校設置条例の一部改正
入曾地区の小学校の統廃合に伴い、狭山市立入曾小学校を廃止するもの

Q 入曾小学校の廃校を、1年前に条例に定めるのはなぜ。

A 入曾地区の小学校の統廃合に関する計画では、22年度に入曾小学校の廃校の準備をするものとしてしている。

◆建築基準法等関係事務手数料条例の一部改正

建築基準法の改正による特定行政庁としての事務量の増加に、かんがみ、建築物等の確認、審査及び検査に係る手数料の額を改定するとともに、条文を整備するもの

Q 今回の手数料改定で平均67%アップと聞いた。かなり高くなる印象だが、民間と比べ平均どのくらいになるのか。

A 改定前は、市と民間の指定確認検査機関の手数料金額の格差は、木造住宅で延べ面積100㎡〜200㎡では、約2〜4倍程度民間の料金が高い。改定後は格差が1.3〜2.5倍に圧縮されるが、それでも民間の指

市政の動きをあなたの目で

市議会を傍聴しませんか

市議会では、本会議の傍聴を希望する方は、事前に市議会事務局にお知らせください。6月1日から9月30日まで、毎月1回、市議会本会議の傍聴を実施しています。お気軽にお問い合わせください。

◆平成21年度国民健康保険特別会計補正予算
高額医療費増が1億円近くあるが、なぜか。
A 医療の高度化により、医療費がかかる人が増えているためと考える。

◆平成22年度一般会計予算
総額428億3千万円、前年度対比37億4千万円減(8.0%減)
Q 市内主要企業の税収を厳しく見込んでいるが、その理由は。
A 22年も厳しい経済状況が続いていること、21年3月期の法人市民税の対象となる単独決算では厳しい決算となっており、欠損金や外国税額控除等を22年3月期の申告に繰り越すことも想定されるので、22年度の税収はより慎重に予測した。
Q 都市計画税は、現在の課税者1人当たりの平均納付額はいくらか。
A 20年度決算の納税義務者は3万9千470人、負担額は平均2万6千441円。
Q 22年度は普通交付税の交付を受けるが、基準財政需要額と収入額はどの程度か。
A 算定根拠は、22年度の基準財政収入額が176億7千万円を見込み、前年度比13.8%の減。法人市民税の減額が多い。基準財政需要額は187億1千万円で前年度比4.2%の減。
Q 自殺対策緊急強化基金補助金で、市の具体的な支出項目は。
A 自殺予防をテーマにした標語の応募件数274件の入選作

品を取り入れた啓発リーフレット、ポスター、ティッシュの作成、うつ病当事者と家族に向けた講演会、集いの会の開催、職員研修会を計画していきたい。
Q 4月から障害福祉サービスの利用者負担金が無料になる世帯が増えてくるとのことだが、どのように周知をするのか。
A 対象となる方には、受給者証と併せて無料になった旨の通知を直接送付する。
◆歳出
Q 公共施設耐震改修計画に基づき工事していく方向が出されたが、地元業者への発注を優先して欲しいが対応は。
A 市内業者育成の観点から、建設工事、物品購入は市内の業者を優先して対応していく。
Q 市内循環バス運行の見直しは、どのようにしているのか。
A 継続を基本にコースなどを含め自治会などに意見を聞いている。8月までには見直しが見込めるようにしたい。
Q 年間720時間を越える超過勤務をしている職員は何人いるのか。超過勤務を減らしていくための対策は。
A 20年度実績で4名。個別指導の徹底、各職場での業務や役割分担を見直すなど、全庁で課

会議録をご覧ください

審議の詳しい内容は、会議録に掲載されます。議案質疑と一般質問の詳しい内容をお知りになりたい方は、会議録をご覧ください。第1回定例会の会議録は、市役所行政資料室、公民館、図書館で6月上旬からご覧いただける予定です。

なお、狭山市公式ホームページでも会議録をご覧いただけます。
(<http://www.city.sayama.saitama.jp/>)



定確認検査機関の方が高い。確認の申請は、民間の方が増えているようだが、民間と市に出されるもの実績は。

A 審査の割合は、20年度の確認申請は、市が167件で22%、民間が588件で78%。

◆火災予防条例の一部改正

カラオケボックスなどの個室型店舗における防火安全対策を講じるため、店舗の個室に設ける戸の基準を定めるとともに、条文を整備するもの

Q 安全の査察をどのように行うのか。

A 直接外向き、改正内容を説明し改善を指導する。
Q 査察は、告知するのかわり打ちか。
A 通告を行い、防火管理者責任

題を抽出し、削減に努めていく。
Q ホームページ作成支援システムの更新は、具体的にどのような更新をするのか。
A 情報分類の見直しとシステムの強化で、検索性に優れた使いやすいサイトとなるようにしたい。また、災害時など緊急性を要するページは、各課で公開できるようにする。
Q 電子申請の申請件数が増えている状況の中で、システムを維持していくか考えるべきだと思うが。
A 電子申請は51の手続きが対象で、20年度は265件。質の高い市民サービスを提供し、簡素で効率的な行政運営のためにも必要不可欠と考え、市民の利用促進を図り費用対効果の側面も考慮していく。



インターネットを利用した電子申請手続きの初期画面

◆平成22年度一般会計補正予算
◆地域介護・福祉空間整備等交付金は何に使うのか。
A 介護療養型医療施設の転換に係る補助金。
◆再商品合理化化拠出金受入金は、貢献度・量で今後も交付されると思うが、受入額を増やすための手段は。
A 受入額を増やすには、分別を徹底すること。異物の混入が無くなり、その結果拠出金が高くなる。
◆智光山荘の利用状況は。
A 21年12月末現在、営業251日で件数は562件、延べ利用人数は3千835名。
◆新狭山保育所増設費の減
Q 狭山市駅西口の放置自転車、不法駐車自転車の増加はどのように対処していくのか。
A 人的な対応が一番効果的であり、現行の平日2名、6時30分から9時までを14時までに時間延長し、新たに土・日曜日の8時30分から14時まで、指導員を配置する。
Q 国勢調査に、市はどのような体制で臨むのか。プライバシーに関することなどで拒否した部分もある。どのように配慮するの。
A 指導員と調査員合わせて、1千30人規模で実施したい。プライバシーの保護については指導員調査員を対象にした説明会で徹底していきたい。
Q 電子申告システムは、市役所に来て申告しなくても済むようになるシステムと考えてよいのか。
A 電子申告は、地方税の申告を電子的に行えるし、納税者が

